

大容量グローバルネットワーク利用超高精細コンテンツ分散流通技術の研究開発（三菱電機株式会社）平成15年度中間評価結果

整理番号	評価	所 見	再評価	再 所 見
14 - 03	B	<p>研究目標や研究期間が概ね妥当であると判断される。また、研究体制についても、超高精細画像の映像入力と美術専門家の視点を持った画像評価と両者のエキスパートが研究に参画している他、C2RMF等毎の美術アーカイブプロジェクトとも連携しており、ユニークな研究体制となっている。しかし、現在まで技術面及び知的財産での成果がまだ十分ではない。本研究開発対象とするコンテンツは、付加価値の高、知財となる可能性を持っていると考えられるが、中間評価の段階では、それがどのような形で提供され、結果として他のシステムに対してどのような優位性を持つことになるのか明らかになっていない。また、開発中の要素技術に関しても、現時点では、不確定な部分が見受けられる。最終的に、ネットワークを介した分散型のコンテンツ管理統合システムの開発を目標としているが、個々の要素技術に対するより一層の開発努力とともに、それらの要素技術を統合することによって派生する他システムへの優位性を明確にしていく開発計画も必要であると判断される。なお、プライオリティの高、課題に集中的に取り組むなど、研究目標の設定に工夫をし、速やかに研究成果が得られるよう努力されたい。</p> <p>事業化計画については、製品開発に数年を要するが、概ね妥当と考えられる。ただし、製品化にあたっては、製品イメージを早期に明確にするとともに、事業部門との連携によりユーザーニーズを十分汲み取る配慮が望まれる。また、本研究開発成果は、個々の要素技術を統合しシステム化することで価値が生まれ出されるテーマであるが、最終システムに向けた各サブテーマ間の調整が不十分な面があり、プロジェクト全体としての統一された体制を構築する改善が必要である。さらに、事業化を意識した、インパクトのある超高精細画像の撮影、学会公表、特許出願を精力的に行うと共に、想定ユーザーを交えた実証実験、事業化部門との積極的な連携および一定量のコンテンツ作成が欠かせないと考えられる。</p> <p>「改善指導事項」の対応により再評価することとなるので、当該改善指導事項の対応が速やかに対応可能かどうかご注意ください。</p>	A	<p>開発技術の特許化についての具体的な計画が示され、また超高精細デジタルコンテンツの蓄積についても着実に進められていることが示された。これらは知的財産の両輪となるべきものであり、今後の研究開発の継続に対して大きな期待が持てる内容になっていると判断される。</p> <p>また、再評価の段階で補足されたコンテンツ管理技術における電子透かし埋め込み技術については、コンテンツの利用目的別埋め込み技術の持つ特性をきめ細かく活用することが考えられており、コンテンツ管理運用技術としての有効性との他のシステムに対する優位性を評価することができる。また、事業化に直接影響の無い開発が省かれ、より集中的に重要度の高い研究課題に取り組むように目標が修正された。</p> <p>受託先のコンテンツ管理運用サービスと再委託先のデジタルアーカイブ・配信マーケット、デジタルアセットマネジメントマーケットのビジネスが相互にバッティングするイメージが強かったため、売上が過大に予測されていたが懸念したが、売上としてダブルカウントがないことを確認できた。さらに、両企業の事業部門が検討ミーティングに参加することで、技術面からだけでなく、事業面からサービスメニュー、営業対象顧客に対する役割分担や共同で取り組む部分、受託先と再委託先間で発生する内部取引部分を分かりやすく明確にできると評価した。事業部門が商品イメージや今後の事業展開の検討ミーティングに参加する。このことにより、ユーザーニーズの視点から厳しい意見が反映されることになる。受託先の技術と再委託先の技術を総合してシステムに適用することではじめて優位性を持つシステム構築が実現されるテーマである。受託先が全体をとりまとめることを明確にしたこと、事業部門が参加することで、システム開発、運用管理、コンテンツビジネスにおける事業における売上の関係がわかり易く、整理される環境が整ったものと判断した。商品・サービスが両企業の研究開発成果を持ちよって成立するという認識がある。受託先が全体をとりまとめることにより、個別に説明を受けた事業上の売上との対応が分かり易く整理されることが可能</p>

				<p>と判断した。特許出願面ではビジネス特許も具体的な信託画として挙げてきており、また学会発表等も活発であり評価できる。事業部門と連携した国内外の機関を交えた実証実験計画や既に多くのコンテンツの登録を行っていることも確認できた。</p> <p>「改善指導事項」の対応の内容は、いずれも速やかに対応できることが確認できた。</p>
--	--	--	--	--